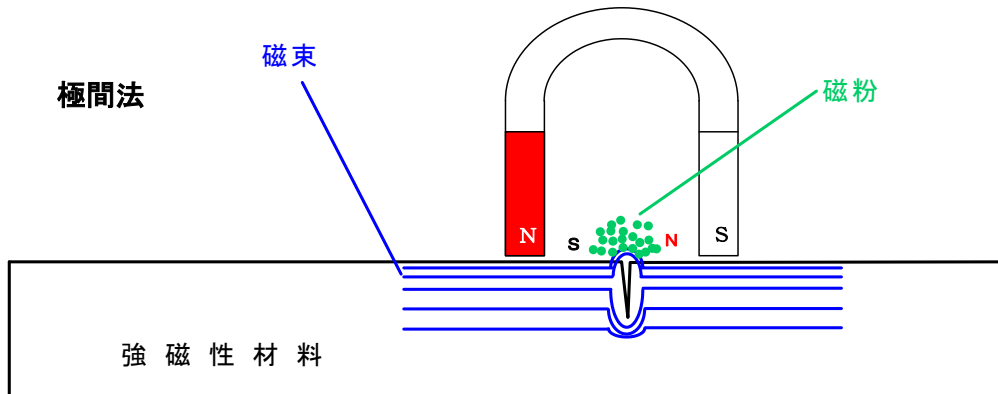


磁粉探傷検査 (Magnetic Particle Testing)

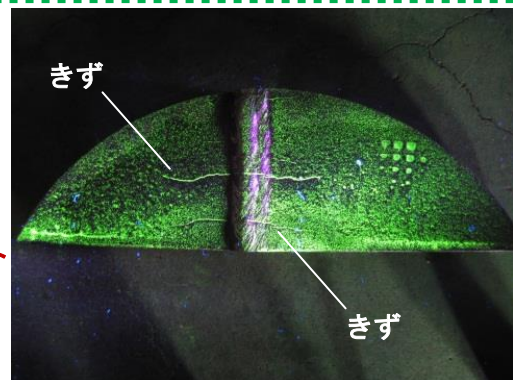
概要

強磁性材料の表面近傍のきず検出にもっとも適した探傷検査方法です。
表面及び表面直下の比較的浅い部分に割れなどのきずがある試験体を磁化した場合
そのきずから磁束が漏洩し磁極が生じます。
そこへ、試験体表面に磁粉を散布すると、きず部分に磁粉が吸着しきずが拡大され
検出を容易にします。



小さなきずや表面直下のきずを見つけるには、通常もっとも視認性の良い
蛍光磁粉を使用しますが、屋外や暗所に出来ないような場所では
ブラックライトを使用しない色磁粉(白, 黒等)を使用します。

探傷例



探傷例：極間式(蛍光磁粉)

磁粉模様

主な特徴

- ・強磁性体のみに対応できる
- ・表面きずに有効である
- ・割れ状きずに対して最も有効的な検査方法である
(ピンホールのような丸状のきずは検出が困難)

装置

栄進化学株式会社製

ブラックライト：S-35

ハンディマグナ：N-6Y

磁粉：MAGNATRON SY-8000W